

柴村 陽吉 ソリューションエンジニアリングセンター
エコ・発電システム部 部長
牧原 健二 ソリューションエンジニアリングセンター
エコ・発電システム部 統括スタッフ

Yokichi Shibamura and Kenji Makihara

近年，CO₂の排出削減が緊急の課題となっている状況下で“温暖化防止”というキーワードのもとに国内外で風力発電の普及に追い風が吹くこととなった。この本格的普及の揺籃期の中で当社は1996年にオランダ LAGERWEY 社と国内独占販売契約を締結し，風力発電分野へ参入した。これまでの受注累積実績は，2001年4月時点で92基となっている。ここでは，当社の風力発電への取り組みについて述べるととも

not produce CO₂ during power generation. In 1996, NKK made sole distributor agreement in Japan with Lagerwey Windturbine B.V. of the Netherlands, a country highly advanced in windturbines. To date, NKK has received wind power plant orders of 92 units already built or being built. This paper reports outline of NKK windturbine business activities and required conditions and techniques for wind

not produce CO

な風速でも効率良く発電することができるとともに，同期発電機の採用により，増速機をなくし機械ロス，騒音を減少させるとともに，系統連系時に突入電流のない安定した品質の電力供給が可能となるなど性能面でも高い評価を得ている。受注実績は，これまで LW18/80，LW30/250 については沖縄本島にて1基ずつ，LW50/750 については久居市での4基(写真1)を皮切りに2001年4月時点での受注累積実績が90基となっている。また，現在1500kWの大型機

2. NKK-LAGERWEY 風力発電設備

当社の風力発電分野への参入は，まさに国内での本格的普及の揺籃期である1996年に始まる。この年にオランダ LAGERWEY(ラガウエイ)社との間に，日本における独占販売契約を締結し，風力発電システムの販売事業を開始した。現在，当社で扱っている風車は LW18/80(80kW 機)，LW30/250(250kW 機)，LW50/750(750kW 機)の3種類である。LW50/750は1997年にオランダのグッドデザイン賞を受賞しており，周囲の景観に非常に良く調和していることが評価されている。また，可変速制御の採用により，どん

写真1 LW50/750(久居市)

3. 当社の取り組み

3.1 基本姿勢

当社では鉄鋼業と総合エンジニアリング事業を2大事業として経営に当たっており、社会ニーズに基づくハードの提供を本分としている。風力発電に関しても基本はユーザーに対する風力発電を 宗 旨

